

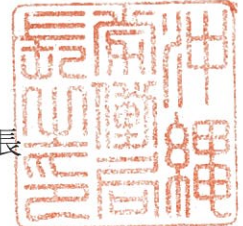
沖勞発基第0513001号

平成25年5月13日

沖縄県商工会連合会

会長 照屋義実 殿

沖縄労働局長



職域における風しん対策について（協力依頼）

貴職におかれましては、労働行政に御理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、首都圏や近畿地方を中心に風しんが全国的に流行しています。平成25年の風しん報告数は第15週までに4,068例（4月17日時点）となり、県内においても既に11例（5月5日時点）発生しています。とくに今、風しんにかかる方で多いのが働く年齢層の方であることから、職場内での感染拡大も心配されます。

最も良くないのは、妊婦を経由して、赤ちゃんが先天性風しん症候群になるおそれがあることです。いっしょに働く人やそのご家族を風しんから守るために、各職場で風しん予防に取り組んでいただきたいと思います。

つきましては、貴会会員の方々に対し、予防接種の勧奨や風しんにかかった人の休暇についての配慮など別添のリーフレットの内容について周知いただき、取組を促していただきますよう御協力お願い申し上げます。

